

**平成17年度の電化住宅・電気給湯機販売実績について**  
**～電化住宅の累計建築戸数が約20万戸に到達～**

当社は、家庭用分野での需要獲得を経営の最重要課題の一つと位置づけて取り組みを行っているところですが、平成17年度の電化住宅・電気給湯機関係の実績をとりまとめましたのでお知らせします。

高気密・高断熱住宅のニーズの高まりとあわせ、快適・安全・経済的なオール電化住宅が急速に増加してきており、平成17年度の電化住宅建築戸数は44,494戸となり、平成18年3月末現在の電化住宅累計建築戸数は約20万戸(202,201戸)に到達しました。


また、平成17年度における、中国地域の新築住宅に占める電化住宅の比率(オール電化率)は26.5%となり、このうち戸建てのオール電化率は昨年度から4.4ポイントアップし、57.1%となっています。

一方、電気給湯機についても、大気中の熱を利用してお湯を沸かす環境性に優れたエコキュート(CO2冷媒ヒートポンプ式電気給湯機)の大幅な増加(98.4%増)等により、平成17年度(単年度)の電気給湯機販売台数は52,995台となり、昨年度と比べて28%の伸びとなりました。

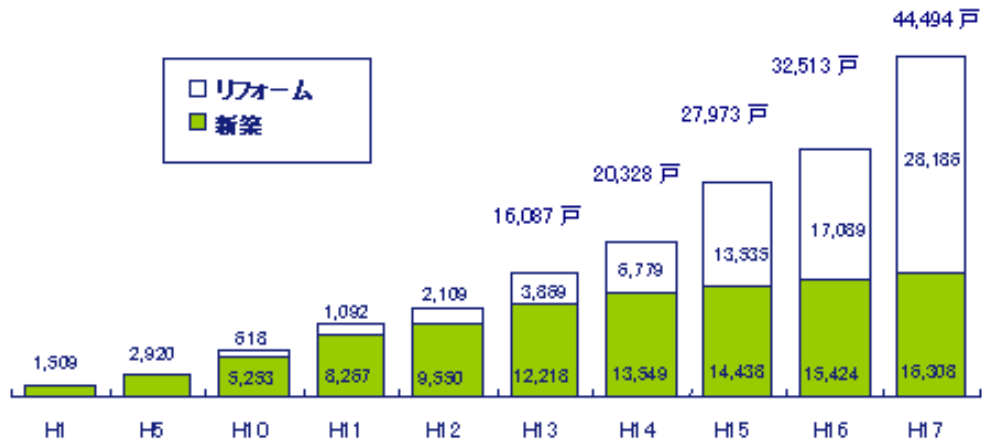
これにより、電気給湯機契約口数は平成17年12月末に50万口を突破、平成18年2月末に過去最高だった50.8万口(昭和56年度)を上回り、年度末では513,832口、世帯普及率では16.8%となりました。

当社では、現在、「ありがとう50万台 暮らしにe-FITキャンペーン」を実施中(4月1日～6月30日)ですが、引き続き、オール電化住宅のメリットをしっかりとお客さまにお伝えしていくことで、オール電化住宅の普及拡大をはかり、さらなる需要拡大に努めていきたいと考えています。

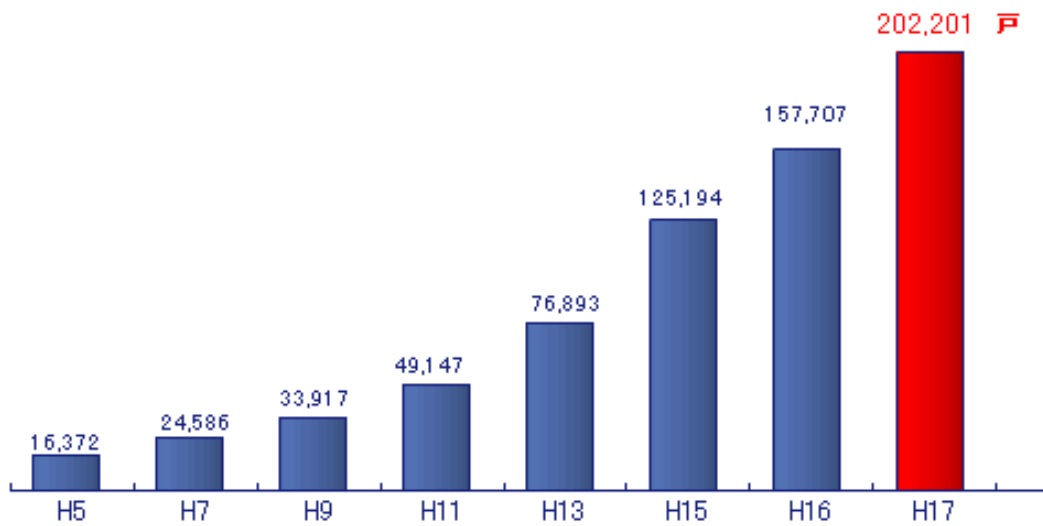
以上

 添付資料別紙: [オール電化住宅建築戸数\(単年度\)他](#)

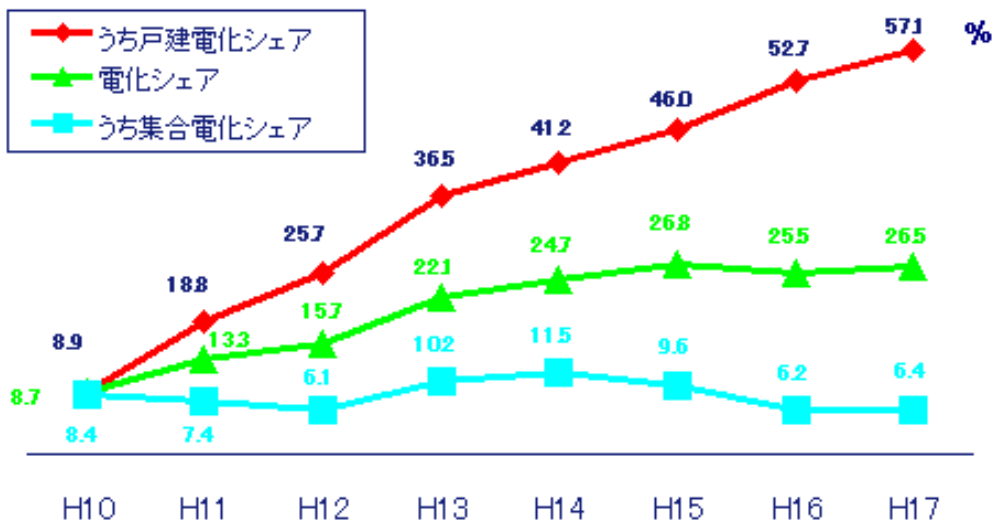
1.オール電化住宅建築戸数(単年度)



2.オール電化住宅建築戸数(累計)

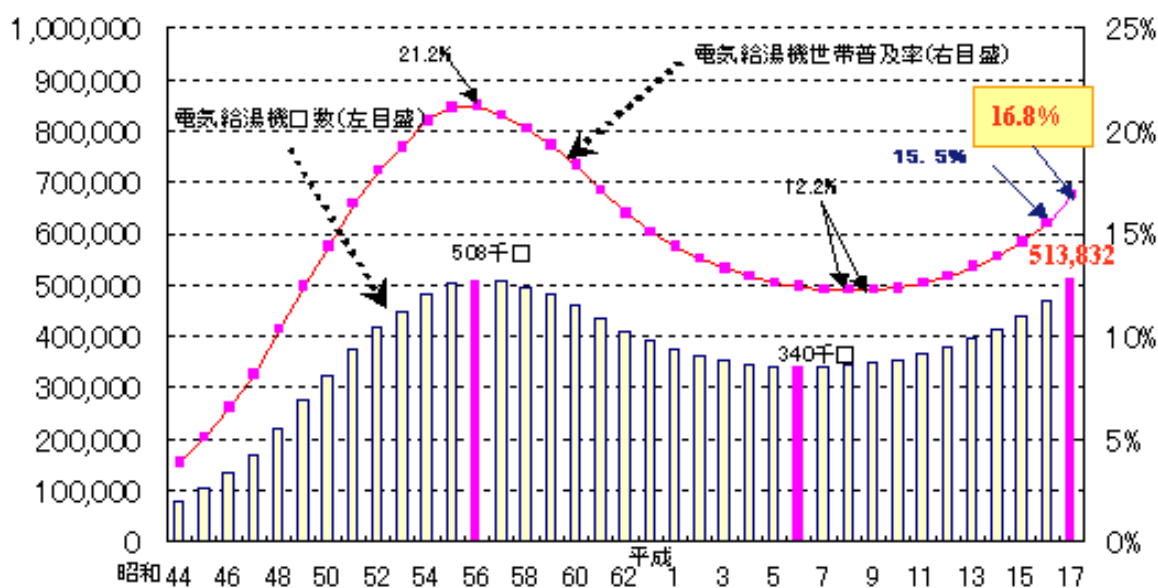


3.新築住宅の電化採用率



#### 4.電気給湯機口数および普及率の推移

(口)



#### 5.電気給湯機販売台数とエコキュートの割合

